

市立小中校給食を無償化

大阪市議会 全会一致で可決

市民と共産党 一貫して要求



長岡ゆりこ議員

3月26日の大阪市議会
本会議では、20年度の市
立小中学校の給食を無償
化するための条例改正案
を全会一致で可決しまし
た。市は当初、21年度か

ら実施することを検討し
ていましたが、新型コロナ
ウイルスの感染拡大を
受けて、保護者の経済的
な負担を軽減するため前
ら1年間、すべての市立
小中学生を対象に実施
ら無償化の事業費は約77
億円で、財政調整基金か
ら取り崩します。4月か
し、21年度以降は、対象
の範囲や無償化の手法な
どを検討するとしていま

す。
学校給食無償化は、市
民の運動と結んで日本共
産党が一貫して要求して
きたもの。関連議案を審
議した24日の教育こども
委員会で、日本共産党の
長岡ゆりこ議員は、「教
育施策として大歓迎。政
令市としての豊かな財源
と権限を生かしたものだ」と強調しました。新
型コロナの感染拡大に伴
う一斉休校で仕事に行け
なくなり、収入が減った
保護者はじめ困っている
市民への支援を求めまし
た。